

まちづくりの状況

大船渡駅周辺地区では、土地区画整理事業と併せて、津波復興拠点整備事業を先行的に進めて、商業業務機能の早期再生と都市機能の集積を図りました。

また、官民一体となりエリアマネジメント(住民や事業者などによるまちの価値向上に資する自主的な取り組み)によるまちづくりを推進するため、その推進母体となるまちづくり会社「株式会社キャッセン大船渡」を関係者とともに設立しました。

平成31年度以降のエリアマネジメントの取り組みは、現在行っているイベントやワークショップの開催のほか、ベンチ・サイン(看板・標識)の設置など利便増進施設の整備による回遊性の向上を図る取り組みを行う予定です。

夢海(ゆめみ)公園を整備しています

津波復興拠点や岩手県が整備を進めている「みなと公園」などと一体となって、幅広い世代が自然に親しみ、レクリエーション活動などを通じて交流し、市民の憩いの場やまちのにぎわいを育む公園となるよう整備を進めています。

これまでは、将来にわたる来街者に親しまれる公園となるよう、市民ワークショップやパブリックコメントを実施して、空間のあり方についてのご意見をいただいたほか、名称案の公募を実施して、公園にふさわしい名称を多数応募いただき、公園の正式名称を「夢海(ゆめみ)公園」に決定しました。

▽コンセプト

彩りと仕掛けに満ちたまち・川・海を繋げる公園

▽施設概要

下図のとおり

▽供用開始予定

平成31年4月下旬より一部供用開始

夢海(ゆめみ)公園のイメージ図



商業業務エリアの配置図

街区	施設の概要
おおふなぼーと (大船渡市防災観光交流センター)	観光案内、多目的スペース、展示スペース、会議室、スタジオ、自習室、多目的広場、展望スペース
① キャッセン・ファクトリー	飲食、物販、体験、交流スペース
② キャッセン・フードビレッジ	飲食、物販、サービス、ライブハウス
③ キャッセン・ステイ	ホテル、飲食、宴会場
④ キャッセン・ドリームプラザ	飲食、物販、サービス、コミュニティスペース
⑤ キャッセン・モール&パティオ	飲食、物販、サービス、コミュニティスペース
⑥ キャッセン・大船渡ショッピングセンター	スーパーマーケット、ホームセンター、飲食、物販
⑦ キャッセン・ピア	社会実験などを実施しつつ、事業内容を検討中
⑧ キャッセン・クリエイティブファーム	食料品、木工品などの工房、ワイナリー
⑨ 特定業務施設	水産加工場、飲食、物販

①親子連れなどが楽しめる遊具広場



②公園内を一望できる休憩施設



③多機能トイレ



④須崎川沿いの植栽



⑤後世に伝える震災遺構



子どもたちが企画したハロウィンイベント



防災ワークショップを開催



多くの人でにぎわった夏まつり